セラミック変性形ハイブリッドクリヤー

グラシィSi

陶磁器タイル用クリヤー

まもられるタイル、よみがえるタイル。

陶器・磁器タイル表面と化学的に結合を行うセラミック変性樹脂を主材にすることで、
従来の有機塗膜では不可能であった、すぐれた耐候性と強靭な付着性を実現しました。

タイル目地の保護

炭酸ガス、酸性雨、凍害から目地をまもります。

すぐれた耐候性

セラミック変性樹脂を採用する事ですぐれた耐候性を有します。

汚染性の低減※

塗膜が硬質、親水性表面でカーボン・ちり・ほこりによる汚染が低減。

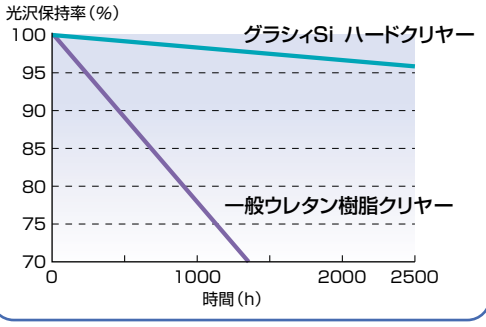
強靭な付着性

化学的結合で陶器・磁器タイルと強靭に付着します。

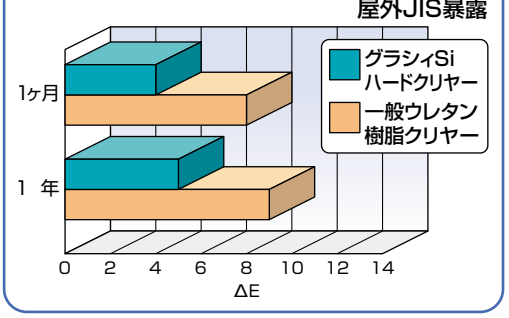
防藻・防かび機能

つや有り・3分つや有りの品揃え

促進耐候性試験　キセノンランプ法



耐汚染性比較



※被塗物の構造、部位、塗装仕上げ形状、環境条件などの影響で、本来の低汚染機能が発現されない場合があります。

（社）日本塗料工業会登録	
ホルムアルデヒド放散等級	F☆☆☆☆

居室内外での使用面積制限はありません

Basic & New
NIPPON PAINT

グラシィSi

■グラシィSi ハードクリヤー つや有りおよび3分つや有り 標準塗装仕様

工　　程	塗　料　名	塗り回数	使 用 量 (kg/m²/回)	塗り重ね乾燥時間(23℃)	希 釈 剤	希釈率 (%)	塗装方法
下地調整	タイル面を補修したのち水洗いし、十分乾燥させてください。エポキシ注入材による汚れは変色するおそれがありますので溶剤などで完全に除去してください。エフロレッセンスはスクレーパー、ワイヤブラシなどで削り落とし除去してください。 酸性洗浄剤などを用い溶解する場合は、その後十分に水洗し、乾燥してください。 その後、pH試験紙などを用い塗装面が中性であることを確認してから塗装してください。(pH6～8)						
下　塗　り	グラシィSi ハードクリヤー つや有り	1	0.08～0.12	16時間以上7日以内	ニッペ建築シリコン用シンナー	20～40	エアレス ウールローラー短毛 目地はけ
上　塗　り	グラシィSi ハードクリヤー つや有り または グラシィSi ハードクリヤー 3分つや有り	1	0.08～0.12 0.08～0.12	——	ニッペ建築シリコン用シンナー	20～40 40～60	エアレス ウールローラー短毛 目地はけ

注1) 上記の数値は、すべて標準的数値です。被塗物の形状、種類、素地の状態、気象条件、施工条件などにより増減しますので、あらかじめ試し塗りをして確認してください。
注2) タイル面の洗浄やエフロレッセンスの除去に酸性洗浄剤・アルカリ性洗浄剤などの薬剤を用いた場合、薬剤洗浄の後の水洗工程は高圧水洗もしくはブラシなどを用いて入念に行ってください。
薬剤が壁面に残存したまま本品を塗装しますと、塗膜の白化やはく離を発生するおそれがあります。水洗後、塗装面のpHを確認する場合は、水に濡らしたpH試験紙を塗装面に押し当ててpHを測定してください。

■施工上の要点

●詳細な内容については、製品使用説明書などにてご確認ください。

①素地(目地部も含む)の乾燥は十分に行ってください。(含水率10%以下)
②塗装面に付着したごみ・汚れなど付着物は、密着不良の原因となりますので入念に洗浄除去してください。
③2液形塗料は塗料液に硬化剤を規定の割合(重量比)で混合し、十分かくはんしポットライフ内に使用してください。なお、本商品は空気中の湿気と反応して硬化しますので、ポットライフ時間内でも開缶放置しますと塗料液面上部の硬化が進行することがあります。塗装を中断する場合は、マスカーなどで密栓してください。夏場など乾燥が早すぎる場合は、希釈率を上げて塗装してください。
④目地部が濡れ色になるまで下塗りを塗装してください。
⑤3分つや有りをご使用の際、タイル目地部の吸い込みが著しい場合には、乾燥後吸い込みむらによる目地部の白化(つや消し顔料のたまり)を生じることがありますので、タイル目地部に目地はけなどで下塗りを増し塗り、もしくは下塗りを2コートして吸い込みを止めてから上塗りを塗装してください。3分つや有りの下塗りには必ずつや有りを使用してください。3分つや有りを下塗りに用いますと前述の目地部白化が生じやすくなります。
⑥3分つや有りは、凹凸面で目の深い意匠の場合、つやが有るように見えることがありますので、あらかじめ試し塗りを行ない、つやの程度を確認してください。3分つや有りは、短時間で塗り重ねたり、厚く塗り過ぎますと、つやの程度が上がりますので、所定の乾燥時間、塗付量、塗装方法などをまもってください。
⑦目地部が深く、ローラーなどで入りきらない場合は目地はけなどで塗装してください。
⑧目地部の塗料たまりやタイル表面にダレを生じた際は目地はけ、ウールローラー短毛などでむら切りし、除去してください。
⑨エアレス条件＝1次圧:3～4kg/cm² 2次圧:75～100kg/cm²チップNo.415などで塗装してください。
⑩すでに旧塗膜がある場合は縮み、はく離を生じることがありますのでケレンしてから塗装してください。
⑪大理石、金属光沢を有するラスタータイル、はっ水処理を施した素焼きタイル、グラファイトを施したいぶしタイルには付着しません。
⑫シーリング面はマスキングテープなどで養生を行い、塗装を避けてください。シーリング面への塗装は、塗膜の汚染、はく離、収縮割れなどの不具合を起こすことがあります。
⑬施工に際しましてご不明な点がございましたらお問い合わせください。

■性　能　(グラシィSi ハードクリヤー)

試 験 項 目	規　　格	性 能
鏡面光沢度(60度)	70以上	81
付着性(クロスカット法)	分類1以下であるものとする。	合 格
促進耐候性	塗膜に、割れ・はがれ・膨れがなく、光沢保持率は70%以上で、色の変化の程度が見本品に比べて大きくなく、白亜化の等級が1以下であるものとする。	合 格
容器の中での状態	練り混ぜれば一様になること。	合 格
透 明 性	透明であるものとする。	合 格
塗装作業性	2回塗りで、吹付け塗りの塗装作業に支障があってはならない。	合 格
ポットライフ h	5時間で使用できるものとする。	合 格
乾燥時間(h)	16以内	合 格
塗膜の外観	塗膜の外観が正常であるものとする。	合 格
耐 水 性	水に浸したとき異常があってはならない。	合 格
耐アルカリ性	48時間浸しても異常がないものとする。	合 格
屋外暴露耐候性	24ヶ月の試験でふくれ・割れ・はがれがなく、見本品に比べてつやの変化の程度が大きくないものとする。	合 格
防 藻 性	藻の発生が認められない。(社内試験)	合 格
防かび性	試料又は、試験片の接種した部分に菌糸の発育が認められない。(JIS Z 2911)	合 格
低汚染性	雨だれ汚染曝露6 ヶ月で見本品と比べて著しい汚染がないこと。(社内試験)	合 格

■注意事項

①塗装場所の気温が5℃以下、湿度85%以上、または換気が十分でなく結露が考えられる場合は、塗膜の乾燥過程で種々の欠陥を生じることがありますので、塗装を避けてください。
②塗装時ならびに塗料の取り扱い時は換気を十分に行い、火気厳禁にしてください。溶剤系塗料のため、換気口、空気取入口等に養生を行い、溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者へのご配慮をお願い致します。
③建物の形状や施工部位、周辺の環境によって汚れることがあります。
④3分つや有りは、つや消し剤が沈降している場合がありますので、撹拌機を用いて缶底の沈降物を十分に撹拌し、均一な状態でご使用ください。
⑤吹き付け施工の場合は、飛散防止のため必ず養生を行ってください。

■適用下地

★磁器タイル(釉(ゆう)薬有り・なし、どちらでも施工可)　★陶器タイル　※風呂場のタイル面への施工はお避けください。

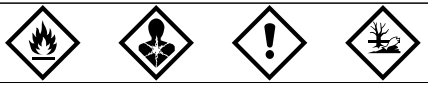
■容　　量

グラシィSi ハードクリヤー つや有り　15kgセット(塗料液12kg／硬化剤3kg)★混合比＝塗料液4:硬化剤1★ポットライフ／23℃＝5時間(密封)
グラシィSi ハードクリヤー 3分つや有り　15kgセット(塗料液12kg／硬化剤3kg)★混合比＝塗料液4:硬化剤1★ポットライフ／23℃＝5時間(密封)

安全衛生上の注意事項　(グラシィSi ハードクリヤー塗料液)

・本来の用途以外に使用しないでください。
・使用前に取扱説明書を理解して、取り扱ってください。
・熱／火花／炎／高温のもののような着火源から遠ざけてください。－ 禁煙です。
・容器を密閉してください。
・容器および受器を接地してください。
・防爆型の電気機器／換気装置／照明機器を使用してください。
・火花を発生しない工具を使用してください。
・粉じん／ガス／蒸気／スプレーなどを吸入しないでください。
・必要なとき以外は、環境への放出を避けてください。
・この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないでください。
・取り扱い後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
・適切な保護手袋／防塵マスク／保護眼鏡／保護面／保護衣を着用してください。
・必要に応じて個人用保護具を使用してください。
・飲み込んだ場合：気分が悪いときは、医師に連絡してください。口をすすいでください。
・眼に入った場合：水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。その後も洗浄を続けてください。
・眼の刺激が続く場合は、医師の診断／手当てを受けてください。
・皮膚や髪に付いた場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ取り除いてください。皮膚を流水かシャワーで洗ってください。
・皮膚に付いた場合、多量の水と石鹸で洗ってください。
・取り扱った後、手を洗ってください。
・皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断／手当てを受けてください。
・直ちに、すべての汚染された衣類を脱いでください／取り除いてください。再使用する場合には洗濯してください。
・粉じん、蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなったときには、安静にし、必要に応じてできるだけ医師の診察を受けてください。
・暴露したとき、気分が悪いなどの症状がある場合は、医師に連絡してください。
・緊急の洗浄剤が必要な場合、直ちに特別処置を実施する。
・火災時には、炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。
・水を消火に使用しない。
・容器からこぼれたときには、布で拭き取って水を張った容器に保管してください。
・施錠して子供の手の届かないところに保管してください。
・直射日光や水濡れは厳禁です。
・積み重ねは3段までとしてください。
・日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50℃以上の温度に暴露しないでください。
・内容物／容器を廃棄するときには、国／地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
・塗料、塗料容器、塗装具を廃棄するときには、産業廃棄物として処理してください。
・容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。

※上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。
□詳細な内容、表示例以外の商品については、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。
□本商品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

危　険	危険有害性情報
	引火性の高い液体および蒸気／飲み込むと有害のおそれ／皮膚刺激／強い眼刺激／発がんのおそれの疑い／生殖能力または胎児への悪影響のおそれ／臓器の障害(単回暴露)／長期にわたるまたは反復暴露による臓器の障害／水生生物に毒性(急性)／長期的影響により水生生物に毒性

日本ペイント株式会社

お客さまセンター
☎03-3740-1120
☎06-6455-9113
http://www.nipponpaint.co.jp/

●ISO14001を全事業所で認証取得。
●このカタログは、再生紙を使用しています。

※本カタログの内容については、予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。
※本カタログ中の商品名・会社名は、日本ペイント株式会社・その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
※© Copyright 2009 NIPPON PAINT Co.,Ltd All right reserved.

カタログNo.
NP-N73
KB090803T
2009年8月現在

■詳しい情報はホームページで　日本ペイント　建物　検索　http://www.nipponpaint.co.jp/biz1/building.html